

# たまちゃん通信

平成 30 年 12 月発行 106-3

発行：日本のお手玉の会本部 〒792-0013 愛媛県新居浜市泉池町 10 番 1 号  
TEL：0897-32-0302 / FAX：0897-32-0311  
e-mail:honbu@otedama.jp URL：http://www.otedama.jp

## 「東京・おてだま」として再出発

### 東京お手玉の会が NPO 法人の認可を



東京お手玉の会は、日本のお手玉の会の支部として、平成 9 年 8 月に設立。設立後は、小学校での指導や高齢者施設への訪問をつづけ、世田谷区民祭りへの参加や、区の行事に積極的に参加してきました。また、

東日本大震災後は、被災地への慰問を 4 回実施しました。



その後、さらに活動の輪を広げることを目指し、特定非営利活動法人設立の検討を始め、平成 30 年 1 月、支部の名称を「東京・おてだま」に改め、3 月に「東京・おてだま」(尾崎杏子会長)を設立しました。

そして 7 月、東京都から、特定非営利活動推進法にもとづく法人格 (NPO 法人) の認定を受けました。

これからは、お手玉遊びの普及啓発活動、伝承文化の継承、お手玉遊びを通じての地域のまちづくり・人づくりを。また、東京オリンピック、パラリンピックを機に、お手玉遊びを世界に発信していきます。さらには、高品質で心のこもったお手玉の製作を通じての福祉・教育の推進にも取り組んでいくことを目指していく計画です。



### 100 人が参加して盛大な祝賀会を開く

東京・おてだまでは、特定非営利活動法人の認可を記念して、11 月 4 日 (土)、世田谷区三軒茶屋の中国名菜 銀座アスター 三軒茶屋賓館で、祝賀会を開催しました。

祝賀会には、日本のお手玉の会の宮中雲子会長、山東昭子参議院議員 (代理)、山田真貴子総務省情報流通行政局長、保坂展人世田谷区長、森昭雄日本大学大学院教授で日本のお手玉の会顧問などのご来賓をはじめ、各界から多数のご来賓や、東京・お手玉のみなさん、東京都内の 4 支部のみなさんなど 100 人が参加して行われました。

祝賀会では、日本のお手玉の会の小田原充宏師範代が見事なお手玉の技を披露し、最後は、東京・お手玉のみなさんによる「サザエさん」のお手玉演舞 で締めくくりました。

(写真左上：保坂区長の挨拶、同下：会場を飾ったお手玉の花を咲かせた活花、写真右上から：宮中会長の挨拶、尾崎代表理事の挨拶、小泉理事の活動報告、会を締めくくった会員のみなさんによる「サザエさん」の演舞)

